

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園緑地事務所等の管理運営		20年度予算コード	2	整理番号	481	枝番号	
担当部課名	都市整備部みどり公園課	コード	221901	昨年度 整理番号	638				
係名	管理係	連絡先 電話番号	3572						
上位施策名	No	13	公園づくり						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	47 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野 <input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業				
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 公園緑地事務所(2所)、公園管理事務所(7所)		(1) 都市公園法、杉並区公園条例、同条例施行規則 (2) 杉並区公園緑地事務所処務規程 (3) 地方自治法第281条第2項					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	公園緑地事務所及び公園管理事務所の施設・設備維持、事業所における業務運営を補佐する。		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 公園緑地事務所及び公園管理事務所の管理運営を行い、公園維持管理ほか他事業の事業執行を円滑にする。					
	活動指標名(式)	(1) 対象事務所数 (2) 対象管理面積		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) (2)					
指標	区分	単位	18年度 実績	19年度 計画	19年度 実績	20年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する19年度の達成率%	
	活動指標(1)	園	9	9	9	9	10	90.0	
	活動指標(2)	m <sup>2</sup>	6,505	6,505	6,505	6,505	7,228	90.0	
	成果指標(1)								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	37,206	43,856	37,372	43,039	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)		
	(内) 投資的経費等	千円							
	(内) 委託費	千円	9,167	10,011	9,353	9,535			
	職員数(常勤   非常勤)	人	1.40   5.08	1.40   5.08	1.40   5.08	1.40   5.08			
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	12,684	12,796	12,796			12,796
		非常勤職員分	千円	14,376	14,072	14,072			14,072
	総事業費 + +	千円	64,266	70,724	64,240	69,907			
	単位あたりコスト( - )÷	円	7,140,667	7,858,222	7,137,778	7,767,444			
	財源	受益者負担分	千円	1,262	1,494	1,320			1,561
		国・都等からの支出金	千円						
特定財源計 +		千円	1,262	1,494	1,320	1,561			
差引: 一般財源 -		千円	63,004	69,230	62,920	68,346			
受益者負担比率 ÷	%	2.0	2.1	2.1	2.2				
19年度の主な取組み	内 容			規模	単位	事業費(千円)			
	光熱水費			9	園	11,489			
	建物等管理委託料(委託等)			9	園	9,353			
	事務所保守管理(委託等)			9	園	9,721			
	一般需用費			9	園	4,681			
	その他 (通信運搬費、賃借料、謝礼金)					2,128			

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 481 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	活動指標(1)の 19年度達成率%	100.0	活動指標(2)の 19年度達成率%	100.0	19年度予算 執行率%	85.2
	光熱水費の節減					
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)	「公園管理事務所へのスイッチパソコンの導入」を関係各方面に働きかけ、早期の実現を目指す。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	区立公園の数・総面積 S47年度 46園 160,449.21㎡ H19年度 300園 524,673.96㎡ (S47年は最初の公園管理事務所である児童交通公園の開園年)				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	区民から出される意見要望は、公園利用、公園施設利用、公園の管理状態(清掃等含む)に関するものが大半である。職員の接客等については、苦情も見受けられるときがあるが、全体として良好である。7つの公園で毎月利用者アンケートを取っているが、概ね評価は良い。				
	今後の予測	管理事務所のある公園における、犬連れの利用など利用者マナーの向上や、放置車両の撤去など、さらにきめ細かい管理運営を求める声が増えている。				
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きい 貢献度 中(理由 )	理由:公園緑地事務所及び公園管理事務所は、安全で利用しやすい公園にするための保全活動や、法令等に基づいた適切な利用を進めるための第一線の職場である。				
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( )	理由または具体的内容:				
	成果向上のための方策 事業費・活動量の増加(具体的内容 )	理由または具体的内容:職員の日々の対応では限界があり、設備の更新、機器の設置など、年数経過に応じた一定程度の投資的経費の投入が必要。必要最低限の事務機器の配置もそれに当たる。				
	(3) 受益者負担の見直し余地は ある(具体的内容 )	理由または具体的内容:受益者負担は茶室使用料が主なものであり、改定は困難だが、利用者の少ない柏の宮の茶室をPRし、利用増を図る。				
(4) コストを下げる余地はあるか ある [OA化] (具体的内容 )	理由または具体的内容:本庁・公園緑地事務所・公園管理事務所の情報伝達にかかる作業を効率化することにより、事務の生産性を向上させる。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:	<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	協働等による成果と課題:公園の適切な管理(利用指導を含む)は本来、行政が主体となって業務を実施すべきである。しかし、事務所の清掃や設備の点検業務は、資格や技術面で人材の確保が困難なため、専門業者に委託して行っている。その他の維持管理等は、直営職員(嘱託員)を事務所に配置し、緑地事務所・本庁と緊密な連絡を取りながら行っている。当面、現状の取り組みを継続する。				
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容 )					

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)    事業のあり方点検欄を踏まえて記入 コストを下げる要因として上記に取り上げた「公園管理事務所へのスイッチパソコンの導入」を関係各方面に働きかけ、早期の実現を目指す。	
21年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 阻害要因:回線の敷設及びその維持コストによる経費増。また電子網構築部門の設置計画における施設別設置優先順位等の考え方の違い。	
	(1) 21年度予算見積の方向性 <input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし	(2) 理由 公園管理事務所の設置を伴うような大規模公園の新規設置・廃止は、H23.3に(仮称)桃井中央公園が予定されるが、公園の管理運営方法については、今後検討を行う。

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園の維持管理			20年度予算コード	1	整理番号	482	枝番号	
担当部課名	都市整備部みどり公園課		コード	221909		昨年度 整理番号	634			
係名	公園整備係		連絡先 電話番号	3584						
上位施策名		No	13		公園づくり					
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野		政策番号	施策番号	事業コード
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理				<input checked="" type="checkbox"/> 行革計画事業		<input type="checkbox"/> 協働計画事業		
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				根拠法令等 (1) 都市公園法 (2) 杉並区公園条例 (3)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	区立公園303園 公園利用者				事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 区民が安全で快適に公園を利用できる。				
	活動指標名(式)	(1) 区立公園管理面積 (2) 区民要望件数				成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 区民意向調査の回答で公園・広場が「良い」「まあ良い」の割合 (2)				
指標	区分	単位	18年度 実績	19年度 計画		20年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する19年度の達成率%		
	活動指標(1)	㎡	524,674	533,650	533,288	556,183	602,832	88.5		
	活動指標(2)	件	1,545		1,482					
	成果指標(1)	%	65.9	70.0	67.0	73.0	80.0	83.8		
総事業費・コスト把握	事業費	千円	591,105	590,203	574,946	613,413	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)			
	(内) 投資的経費等	千円	2,188	985	974	1,577				
	(内) 委託費	千円	521,819	519,917	505,618	537,424				
	職員数 (常勤   非常勤)	人	38.88   43.40	38.20   43.20	38.56   44.59	36.00   43.81				
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	352,253	349,148	352,438	329,040			
		非常勤職員分	千円	122,822	119,664	123,514	121,354			
	総事業費 + +	千円	1,066,180	1,059,015	1,050,898	1,063,807				
	単位あたりコスト( - )÷	円	2,028	1,983	1,969	1,910				
	財源	受益者負担分	千円	10,807	11,752	11,077	10,846			
		国・都等からの支出金	千円							
特定財源計 +		千円	10,807	11,752	11,077	10,846				
差引: 一般財源 -		千円	1,055,373	1,047,263	1,039,821	1,052,961				
受益者負担比率 ÷	%	1.0	1.1	1.1	1.0					
19年度の主な取組み	内 容		規模	単位	事業費(千円)					
	樹木管理、除草等(委託等)		533,288	㎡	219,743					
	園地清掃(委託等)		533,288	㎡	142,930					
	設備維持補修(委託等)		533,288	㎡	107,525					
	施設管理(委託等)		303	園	104,748					
その他 ( )				0						

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 482 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 19年度達成率%	99.9	活動指標(2)の 19年度達成率%	19年度予算 執行率%	97.4
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		20年度から「杉並行政サービス民間事業化提案制度」モデル事業として、公園便所及び公衆便所の維持管理を一括して委託する方法を一部地域で導入した。公園施設のなかでも特に球戯場と木製遊具の老朽化が問題化している。そこで20年度は特に老朽化の著しい木製用具を一斉に改修する。(球戯場改修については「公園改修」で実施)				
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	着実に公園数が増加し、19年度末現在303園開設している。みどりの減少が進む中、公園は区民にとって身近なみどりと触れ合うことのできる憩いの場になっている。このため要望も多く、施設の良い維持管理、安全対策等迅速かつ的確な対応が課題となっている。				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	みどりのオープンスペースを確保して欲しいとの要望は多いが、利用者からはゴミの不法投棄、夜間利用による騒音、路上生活者による不正利用等の苦情も多く寄せられている。また、近隣住民の方からは、樹木の剪定及び落ち葉の清掃についての要望が多く寄せられている。				
	今後の予測	区民の地域活動への意識が高まり、公園においても区民と区の協働による維持管理は一層進んでいく。さらに安全で快適な公園が求められるなか、地域の名所となる公園もつくられ、公園維持管理の多様性、質の向上が求められる。				
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由 )	理由:公園は都市環境の改善、防災、景観、健康・レクリエーションなどの機能を持ち、これを適正に維持管理することにより、機能を最大限発揮する。				
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( ) 成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容 )	理由または具体的内容: 理由または具体的内容:公園の維持管理は区が主体的に行うものではあるが、区と区民等の役割分担を明確に行い、地域住民による自主的な維持管理活動の支援を行う。				
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容:受益の対象が不特定多数の区民であり、公園の維持管理は区の責務である。				
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容:安全・快適な公園のための維持管理であり、必要なコストである。				
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:	<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	業務の大部分は企業に委託しているが、平成16年度より発足した「すぎなみ公園育て組み」等の活動を区が支援し、地域住民による自主的な管理を促すことにより、地域に愛され親しまれる公園となっている。今後はボランティア等との協働による、より多様で質の高い活動を探っていく。				
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容 )					

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 区立公園の安全性・快適性の確保について、15年度策定した「杉並区公園維持管理指針」を地域社会の変化に合わせて適宜見直し、より計画的かつ区民ニーズに合った維持管理を行うとともに、各公園の特色を活かした個々の維持管理マニュアルの整備を目指す。また、16年度に発足した「すぎなみ公園育て組み」制度により、地域住民による自主的な公園等の美化活動を区が支援する体制が整い、将来的には全区立公園での導入を目指す。	
21年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 維持管理に係る経費の圧縮により、十分な維持管理及び補修の実施が難しくなっている。そこで、「維持管理指針」を適宜見直し、区と区民等の役割分担を明確にするとともに、16年度実施の「すぎなみ公園育て組」制度を積極的にPRし、より多くの団体が地域の公園等で自主的な維持管理活動ができるよう支援する。	
	(1) 21年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
(2) 理由 三井高井戸計画による提供緑地の供用開始にともない、維持管理経費の増が見込まれる。		

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園事業			20年度予算コード	2	整理番号	483	枝番号			
担当部課名	都市整備部みどり公園課		コード	221911	昨年度 整理番号	635,636,637						
係名	公園利用係		連絡先 電話番号	3587								
上位施策名		No	13		公園づくり							
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		12年度			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野		政策番号	施策番号	事業コード		
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理			<input checked="" type="checkbox"/> 行革計画事業		<input checked="" type="checkbox"/> 協働計画事業				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 公園利用者 公園ボランティア団体			根拠法令等 (1) 都市公園法 (2) 杉並区公園条例 (3) すぎなみ公園育て組(公園等里親制度)実施要綱						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		公園利用調整: 公園占利用の調整を行う 公園利用指導: 不適切な公園利用について指導を行う 公園ボランティア活動支援: 公園管理活動に携わる団体に資材・道具等の支援を行う			事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 安全安心に利用できる公園が増え、苦情要望が減少する 地域住民ボランティアによる公園管理が増える						
	活動指標名(式)		(1) 公園ボランティア団体数 (2) 夜間警備車両台数			成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) (代) 占用申請利用件数 (2) (代) 要望件数 ÷ 公園数 (児童遊園、遊び場合含む)						
指標	区分	単位	18年度 実績	19年度 計画	19年度 実績	20年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する19年度の達成率%				
	活動指標(1)	団体	118	135	138	145	155	89.0				
	活動指標(2)	台	1,097	1,099	1,099	1,097	1,097	100.2				
	成果指標(1)	件	636	700	958	700	700	136.9				
	成果指標(2)	件	5.58	5.00	5.21	5.00	5.00	104.2				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	55,776	61,493	58,622	62,713	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)				
	(内) 投資的経費等		千円									
	(内) 委託費		千円	46,869	49,108	48,702	47,361					
	職員数(常勤   非常勤)		人	4.15	4.00	4.17	4.00	活動指標(2)夜間警備車両台数はうう年の関係で台数が変化する。 成果指標(1) 占用申請利用件数は、1占用申請書に複数日の利用がある場合、利用日数で計上している。				
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	37,599	36,560	38,114	36,560					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	93,375	98,053	96,736	99,273					
	単位あたりコスト( - ) ÷		円	791,314	726,319	700,986	684,641					
	財源	受益者負担分		千円	17	60	44					40
		国・都等からの支出金		千円	2,000	2,000	2,000					2,000
特定財源計 +		千円	2,017	2,060	2,044	2,040						
差引: 一般財源 -		千円	91,358	95,993	94,692	97,233						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.1	0.0	0.0						
19年度の主な取組み		内 容				規模	単位	事業費(千円)				
		夜間警備経費				1,099	台	41,611				
		花咲かせ隊事業(委託等)				106	団体	6,016				
		動物ふれあい広場				1	回	5,836				
		里親制度経費(委託等)				32	団体	2,370				
		その他 ( 大田黒公園ライトアップ経費等 )						2,789				

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 483 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 19年度達成率%	102.2	活動指標(2)の 19年度達成率%	100.0	19年度予算 執行率%	95.3
		「すぎなみ公園育て組」の参加団体数が19年度末現在32団体で、目標数の35団体に達しなかった。しかし、単年度で見た場合、12団体増加は、スマートすぎなみ計画で想定している年間10団体の増加を上回っている。花咲かせ隊については目標であった100団体を達成した。					
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		夜間警備委託の時間について要望の多い朝夕を延長した。これは夕方、早朝の騒音等の迷惑利用に対応したものである。20時～6時(19年度)から19時～6時30分(20年度)に時間延長した分、予算増となっている。また、「すぎなみ公園育て組」についても、20年度はスマート杉並計画に基づき目標数を35団体(19年度)から45団体(20年度)に増加した分、予算増となっている。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	平成12年度から始まった「花咲かせ隊」、16年度開始の「すぎなみ公園育て組」ともに認知度が上がり、拡大することができた。特に今年度の「育て組」の増加は団塊世代や企業の参加によるもので、これまでになかった変化である。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	公園の夜間巡回警備の実施により、夜間の迷惑利用に対し、具体的な対応策がとれるようになった。このため夜間に起因する苦情要望について、区民から一定の評価をいただいている。花咲かせ隊、公園育て組の活動についても、公園の手入れや、美しい花壇に感謝の言葉をいただくことがある。					
	今後の予測	「花咲かせ隊」は目標の100団体を達成しているが、高齢者の団体が多く、今後の世代交代が予想される。一方、「花咲かせ隊」の活動者がより幅広い活動である「すぎなみ公園育て組」に加わってくると予想される。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由 )	理由: ボランティアの参加が、公園を地域の財産であると再認識するきっかけ作りとなり、きれいな公園が新たな公園利用者を増やしていく。また、夜間警備が迷惑利用の防止に加え、施設点検をも担っているため、すばやい対応ができ、公園の良好な維持管理の実現につながっている。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できない(理由 ) 成果向上のための方策	理由または具体的内容: 今以上に成果を上げるためには、ボランティア参加団体数を増やすことが必要であり、ボランティア活動への資材提供等、活動支援経費が増加する。 理由または具体的内容:					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容: 本事業の中で公園ボランティアの支援は区と区民の協働事業であり、受益者は地域住民、公園利用者であるので、受益者負担を求めるものではない。夜間警備も受益者負担に適さない。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容: 「公園育て組」をはじめとするボランティア活動の支援は、団体数が増えて初期投資が必要となり、コストが増加する。すべての公園に「育て組」が参加して初めてコスト削減へ向かうことができる。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:		<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体( ^ )	協働等による成果と課題(実現していない場合は具体的理由と今後の方策) 区民のボランティア団体に公園の維持管理の一部を担ってもらうことにより、地域の財産として区民に親しまれる公園をつくって行くことができる。ひいては公園に愛着を持ち、きれいに使ってもらえると維持管理費用の削減につながる。					
	(3) 協働等の形態 協働[事業協力](具体的内容 )						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)    事業のあり方点検欄を踏まえて記入 スマートすぎなみ計画により21年度の「公園育て組」は55団体に増やすことが目標であるので、予算は20年度より増となる。「花咲かせ隊」は微増、夜間警備は現状維持とする。	
21年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 「花咲かせ隊」については事務量、予算の増大を招いてきているので、花材の支援方法を研究し、効率的な運用へと転換していく。 夜間警備についても更なる効率的な運用を考え、予算の増大化を避ける。	
	(1) 21年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由 「すぎなみ公園育て組」についてはスマートすぎなみ計画上、10団体増を目標としているので予算は20年度より増となる。	

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		遊び場の維持管理			20年度予算コード	3	整理番号	484	枝番号	
担当部課名	都市整備部みどり公園課		コード	221909		昨年度 整理番号	639			
係名	公園整備係		連絡先 電話番号	内3584						
上位施策名		No	13		公園づくり					
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		46 年度						
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野		政策番号	施策番号	事業コード		
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 行革計画事業		<input type="checkbox"/> 協働計画事業				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	先行取得用地、他の公共団体や地主の好意による提供用地を活用し、区立公園の補完施設に位置づけ、一時遊び場として開放し、その施設維持管理・清掃などを行う。		根拠法令等		(1) 杉並区遊び場等の設置及び管理に関する要綱 (2) 先行取得用地の活用と管理について (3)				
	活動指標名(式)	(1) 遊び場管理面積 (2) 区民要望件数		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 区民が安全で快適に遊び場を利用できる。		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 区民意向調査の回答で公園・広場が「良い」「まあ良い」の割合 (2)				
指標	区分	単位	18年度 実績	19年度 計画	19年度 実績	20年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する19年度の達成率%		
	活動指標(1)	㎡	104,991	105,261	106,147	107,975	66,275	160.2		
	活動指標(2)	件	102		97					
	成果指標(1)	%	65.9	70.0	67.0	73.0				
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	53,922	81,331	67,457	55,023	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)			
	(内) 投資的経費等	千円	18,270	20,479	16,953	4,500				
	(内) 委託費	千円	51,947	72,605	63,353	51,554				
	職員数(常勤   非常勤)	人	5.66	5.50	6.42	4.80	0.40	上井草三丁目に遊び場103番、成田西三丁目に遊び場104番を新規に整備した。遊び場86番の用地を取得し、遊び場を廃止して新町鳥居先公園とした。		
	人件費	千円	51,280	50,270	58,679	43,872				
	非常勤職員分	千円	0	0	0	1,108				
	総事業費 + +	千円	105,202	131,601	126,136	100,003				
	単位あたりコスト( - )÷	円	828	1,056	1,029	884				
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都等からの支出金	千円							
特定財源計 +		千円	0	0	0	0				
差引: 一般財源 -		千円	105,202	131,601	126,136	100,003				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0					
19年度の主な取組み	内 容		規模	単位	事業費(千円)					
	桃井原っぱ広場の清掃、除草、管理委託等(委託等)		40,000	㎡	24,275					
	遊び場103番、遊び場104番整備工事(委託等)		2,486	㎡	16,953					
	他の遊び場の樹木管理、除草等(委託等)		66,147	㎡	11,371					
	他の遊び場の光熱水費、清掃等(委託等)		66,147	㎡	11,082					
	その他 (他の遊び場の維持補修(委託等) )		66,147	㎡	3,776					

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 484 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	活動指標(1)の 19年度達成率%	100.8	活動指標(2)の 19年度達成率%		19年度予算 執行率%	82.9
	遊び場104番の整備は21年度に予定されていた為、補正予算で対応した。そのため19年度事業費の実績額が計画額を上回った。					
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)	20年度から「杉並行政サービス民間事業化提案制度」モデル事業として、公園便所及び公衆便所の維持管理を一括して委託する方法を一部地域で導入した。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	公園整備が急がれていた昭和46年当時、公共施設建設などのために先行取得した用地を一時、公園の補完施設として活用していた。その後、民有借地などへ拡大してきたが、開設が長期化している。また、現存の遊び場は、本格整備が行われなまま老朽化が進んでいる。				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	近くに子供が安心して遊べる場所があるのは好ましい。狭く小さな遊び場に対して近隣住民からは、騒音などの苦情が多い。また、身近な公園の設置状況が不足している地区においては、遊び場からの区立公園への変更を求める声もある。				
	今後の予測	今後、地主の相続等による返還の申し出が多くなると予測される。また、長期化した施設のため、再整備を含めての公園化の要望が多くなると考えられる。				
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由 )	理由: 区立公園も一部地域を除き適正な配置状況に近づいており、区立公園を補完するための遊び場の存在意義は薄れてきているが、公園化を前提とし、用地の担保性を高めるための遊び場の設置の意義は高い。				
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( ) 成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容 )	理由または具体的内容:  理由または具体的内容: 維持管理は区が主体的に行うものの、地域住民による自主的な維持管理活動には支援を行う。				
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容: 受益の対象が不特定多数の区民であり、遊び場の維持管理は区の責務である。				
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容: 遊び場施設の維持管理であり、必要なコストである。				
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:	<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	民有地等は区に貸すことを条件としているため、設置者である区が主体的に業者委託により管理し、安全な遊び場としての機能を保っている。しかし、清掃等はNPO等への委託や平成16年度実施の「すぎなみ公園育て組」の導入による区民との協働を目指す。				
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容 )					

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)    事業のあり方点検欄を踏まえて記入 22年度末に桃井原っぱ広場が公園となるため、23年度から大幅に維持費が減額される。	
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 民有地の土地取得には、大きな財政負担が伴う。本事業の実施手法やあり方を検討しながら、計画的な事業推進を行う。	
21年度方針	(1) 21年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由 施設の安全性、快適性などへの区民要望に応えるため、よりきめ細やかな維持管理をする必要がある。同時に、中長期的な視点に立ち、今後の課題を検討する。	

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域公園の整備			20年度予算コード	4	整理番号	485	枝番号		
担当部課名	都市整備部みどり公園課		コード	221909	昨年度 整理番号	640					
係名	公園整備係		連絡先 電話番号	内3584							
上位施策名		No	13	公園づくり							
事務事業の概要	事業開始年度 ○昭和 ●平成		17年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		分野	政策番号 (2)	施策番号	事業コード 9	
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		<input type="checkbox"/> 行革計画事業		<input type="checkbox"/> 協働計画事業				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (仮称)桃井中央公園 公園利用者		根拠法令等 (1) 都市公園法 (2) 独立行政法人都市再生機構法 (3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		17年度 基本計画、基本設計    21~22年度 整備工事 18~22年度 用地取得            23年3月 開園 20年度 実施設計、植栽工事		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) (仮称)桃井中央公園の整備により、日常はみどりの豊かさを実感できるとともに、災害時には一時避難地となって区民が安心・安全に暮らせる						
	活動指標名(式)		(1) 当該年度公園用地累積取得面積		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) (代) 区立の防災公園数 (2)						
指標	活動指標(1)	㎡	8,000	16,000	16,000	24,000	40,000	40.0	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)		
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	園	4	4	4	4	5	80.0			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,670,621	1,386,170	1,362,170	1,614,665	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)			
	(内) 投資的経費等		千円	1,670,621	1,386,170	1,362,170	1,614,665				
	(内) 委託費		千円	1,670,621	1,386,170	1,362,140	1,614,635				
	職員数(常勤   非常勤)		人	0.10	0.30	0.50	0.70	予定総支出額(20年度当初時点) 8,683,719千円			
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	906	2,742	4,570	6,398				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	1,671,527	1,388,912	1,366,740	1,621,063				
	単位あたりコスト( - )÷		円	113	171	286	267				
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都等からの支出金		千円	294,855	416,357	353,884			420,560	
特定財源計 +		千円	294,855	416,357	353,884	420,560					
差引:一般財源 -		千円	1,376,672	972,555	1,012,856	1,200,503					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0					
19年度の主な取組み		内 容					規模	単位	事業費(千円)		
		(仮称)桃井中央公園整備負担金(委託等)					40,000	㎡	1,362,170		
		その他 ( )							0		

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 485 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 19年度達成率%	100.0	活動指標(2)の 19年度達成率%		19年度予算 執行率%	98.3
		国庫補助金の追加があったため、19年度事業費が計画額より大幅に減額できた。年度末に施設費の国庫補助金の内示があったが、年度内に施設事業を履行するのが困難な為、1,200万円を20年度に繰越した。					
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		20年度は用地取得に加え、実施設計を行う。また、19年度から繰り越された植栽工事を行う。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	17年度当初に桃井三丁目の市街地整備が終了し、約2700人が居住している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	19年に地元町会長等から公園の設計に関して請願が出され、都市環境委員会で主旨採択された。					
	今後の予測	21年度の工事着手に向けて、20年度に実施設計を完了させる。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由 )	理由:公園として整備することにより、地域のみどりを確保し、防災力の向上に寄与している。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( ) 成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容 )	理由または具体的内容:  理由または具体的内容:耐久性等、コスト効果に優れる整備資材を選定することにより、整備の成果向上は期待できる。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容:受益の対象が不特定多数の区民であり、地域公園の整備は区の責務である。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容:既に支払い方法の見直しにより事業費を圧縮した。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:	<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄				
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	都市再生機構が施行することにより、国庫補助申請事務等の区人件費を節減できた。					
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容 )						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)    事業のあり方点検欄を踏まえて記入	
21年度方針	(1) 21年度予算見積の方向性 <input checked="" type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし	
	(2) 理由 用地取得に加え、公園造成工事を行う。	

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		身近な公園の整備			20年度予算コード	5	整理番号	486	枝番号
担当部課名	都市整備部みどり公園課		コード	221909	昨年度 整理番号	641			
係名	公園整備係		連絡先 電話番号	内3584					
上位施策名		No	13	公園づくり					
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 分野 政策番号 (2) 施策番号 事業コード 9 <input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業					
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区立公園 公園利用者		(1) 都市公園法 (2) 地方自治法第281条 (3) 杉並区公園条例					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	区民1人あたり1.5㎡(平成30年)の公園面積を目標に身近な公園を整備していく。		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 区民が身近にある公園で憩い、ふれあいができる。					
	活動指標名(式)	(1) 当該年度に新設した身近な公園数 (2) 当該年度に整備した身近な公園面積		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) (代)身近な公園数 (2) (代)身近な公園面積					
指標	区分	単位	18年度 実績	19年度 計画	19年度 実績	20年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する19年度の達成率%	/
	活動指標(1)	園	1	3	3	5			
	活動指標(2)	㎡	591	8,976	8,614	23,118			
	成果指標(1)	園	293	296	296	301	309	95.8	
成果指標(2)	㎡	326,585	335,562	335,199	358,094	364,744	91.9		
総事業費・コスト把握	事業費	千円	679,502	939,941	939,940	1,995,225	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)		
	(内) 投資的経費等	千円	679,502	939,941	939,940	1,995,225			
	(内) 委託費	千円	0	1,284	0	21,329			
	職員数(常勤   非常勤)	人	1.00	1.20	1.10	1.10	公園用地の取得を行うため、年度ごとの事業費の変動が著しい。  18年度 银杏稲荷公園 19年度 新町鳥居先公園、和田公園隣地 20年度 (仮称)高円寺北一丁目公園 (警大跡地)、つくだ公園隣地		
	人件費	千円	9,060	10,968	10,054	10,054			
	非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	688,562	950,909	949,994	2,005,279			
	単位あたりコスト( - )÷	円	9,060,000	3,656,000	3,351,333	2,010,800			
	財源	千円	226,000	276,000	309,000	660,000			
	国・都等からの支出金	千円	226,000	276,000	309,000	660,000			
特定財源計 +	千円	462,562	674,909	640,994	1,345,279				
差引:一般財源 -	千円	0.0	0.0	0.0	0.0				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0				
19年度の主な取組み	内 容		規模	単位	事業費(千円)				
	新町鳥居先公園(遊び場86番)用地取得		1,317	㎡	579,000				
	和田公園隣地取得		587	㎡	360,940				
	その他 ( )				0				

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 486 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 19年度達成率%	100.0	活動指標(2)の 19年度達成率%	96.0	19年度予算 執行率%	100.0
		地価の急激な高騰により、新町鳥居先公園、和田公園隣地ともに用地取得費の増額補正を行ったため、19年度事業費が計画額より大幅に増額した。和田公園隣地については用地取得の遅れにより、整備が行えなかった。21年度に整備する予定である。					
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		(仮称)高円寺北一丁目公園(3,609㎡)用地取得等のため、20年度事業費が大幅に増額した。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	「みどりの都市」杉並としては、区民に安全で親しみを持てる公園として、公園を充実していくことが求められている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	空き地や駐車場などの用地を公園として買収してほしいという要望がある。					
	今後の予測	余暇の拡大、価値観の多様化及び生活習慣の変化に伴い、今後、公園施設の必要等に対する要望などが見込まれる。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由 )	理由: 区民1人あたりの公園面積を少しでも増やすことができる。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できない(理由 ) 成果向上のための方策	理由または具体的内容: 用地買収などが伴う場合がある。また、新規に公園を整備するので事業費がかかる。 理由または具体的内容:					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容: 受益の対象が不特定多数の区民であることや、公園の管理者である区の責務であるため、見直す余地はない。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容: 新たな施設を設置するため、コストを下げる余地はない。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:		<input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	区民が満足できる公園を提供していくのは、施設管理者である区の責務であり、整備については今後も企業に委託して行う。ただし、計画づくり、管理運営に対しては一般区民、NPO等の参加により協議で行うことは推進すべきであり、説明会方式等による区民参加での計画づくりを実施している。					
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容▼)						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)    事業のあり方点検欄を踏まえて記入 身近な公園整備目標は1.5㎡/人(平成30年)であるが、現在0.61㎡/人程しかなく、今後も拡大していかなければならない。	
21年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 用地の確保が財政面からも難しい状況にある。他のまちづくり事業との連携、公園事業補助の活用等の検討が必要である。	
	(1) 21年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
(2) 理由 20年度と同規模の用地取得、20年度を上回る造成工事が見込まれている。		

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園の改修			20年度予算コード	6	整理番号	487	枝番号	
担当部課名	都市整備部みどり公園課	コード	221909		昨年度 整理番号	642				
係名	公園整備係	連絡先 電話番号	内3584							
上位施策名		No	13		公園づくり					
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	13 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	分野	政策番号 (2)	施策番号	事業コード 9	
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理			<input type="checkbox"/> 行革計画事業	<input type="checkbox"/> 協働計画事業				
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他			根拠法令等					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	区立公園 公園利用者				(1) 都市公園法 (2) 地方自治法第281条 (3) 杉並区立公園条例				
	活動指標名(式)	(1) 平成13年度からの改修公園数の累計 (2) 整備した特色あるコースの累計				事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 公園の改修により、区民がより安全で快適に公園を利用できる。 公園の特色づけにより、区民が公園で楽しく過ごせる。 成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 公園改修率 = 改修公園累計数 / 公園改修予定数 (29園) (2) 特色あるコース整備率 = コース整備数 / コース整備予定数 (10)				
指標	区分	単位	18年度 実績	19年度 計画	19年度 実績	20年度 計画	目標値 22年度	目標値に 対する19年度 の達成率%		
	活動指標(1)	園	13	14	15	18	29	51.7		
	活動指標(2)	コース	9.0	10.5	10.5	12.0	15.0	70.0		
	成果指標(1)	%	44.8	48.3	51.7	62.1	100.0	51.7		
成果指標(2)	%	60.0	70.0	70.0	80.0	100.0	70.0			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	78,424	37,098	34,825	43,446	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)			
	(内) 投資的経費等	千円	78,424	37,098	34,825	43,446				
	(内) 委託費	千円	78,337	37,010	34,731	43,338				
	職員数 (常勤   非常勤)	人	2.50	2.40	2.48	1.20				
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	22,650	21,936	22,667	10,968			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	101,074	59,034	57,492	54,414				
	単位あたりコスト( - )÷	円	1,742,308	1,566,857	1,511,133	609,333				
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都等からの支出金	千円							
特定財源計 +		千円	0	0	0	0				
差引: 一般財源 -		千円	101,074	59,034	57,492	54,414				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0					
19年度の主な取組み	内 容		規模	単位	事業費(千円)					
	八成公園全面改修(委託等)		595.04	m <sup>2</sup>	20,396					
	富士見丘北公園部分改修(委託等)		765.18	m <sup>2</sup>	8,742					
	木のコース、花のコース整備(委託等)		1.5	コース	5,674					
	都市計画事務		2	園	13					
その他 ( )				0						

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 487 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 19年度達成率%	107.1	活動指標(2)の 19年度達成率%	100.0	19年度予算 執行率%	93.9
		公園改修計画に従い実施した。					
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		球戯場の老朽化が問題となっている。そのため、実施計画を一部変更して球戯場の改修を優先した。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	開園後、かなりの年数が経ち老朽化が目立つ公園が多い。また、傷んでいる施設も多く、部分改修では収まらない公園が増えている。また、ある種の付加価値をつけて、区民に親しまれる公園として再整備することが求められている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	老朽化した施設を改修したり、防犯上の観点から死角を無くすなど、安全・安心で利用者のニーズに対応した快適な公園が望まれる。					
	今後の予測	老朽化した公園が大変多く、事業規模の充実を含め、改修計画の根本的な見直しが必要である。さらに余暇の拡大、価値観の多様化及び生活習慣の変化に伴い、公園に対する区民の関わり方・要望などが多岐にわたることが見込まれる。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由 )	理由:安全性の向上や公園の魅力付けができ、公園のリフレッシュが果たせる。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できない(理由 ) 成果向上のための方策	理由または具体的内容:1年で2園の改修ペースでは、公園施設の老朽化に追いつかない。 理由または具体的内容:					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容:受益の対象が不特定多数の区民であることや、公園改修は管理者である区の責務であるため見直す余地はない。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容:公園全体を見直し、新たな魅力付けをするためには、コストを下げる余地はない。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:		<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	施設整備については、今後も施設管理者である区が企業に委託して行うが、設計にあたり区民参加方式を進めていく。					
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容▼)						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 区内の公園は、設置年度が古いものが多く、施設がかなり老朽化している。特に球戯場・複合木製遊具などの主要施設が劣化している公園も多く、安全性を確保するため改修していかなければならない。	
21年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 財政的な制約の中で、的確な改修優先順位をつける必要がある。	
	(1) 21年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
(2) 理由 改修対象公園の面積増による改修費の増		

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公衆便所の維持管理			20年度予算コード	1	整理番号	491	枝番号		
担当部課名	都市整備部みどり公園課	コード	221901		昨年度 整理番号	644					
係名	管理係	連絡先 電話番号	3572								
上位施策名		No	13		公園づくり						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	28年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	分野	政策番号	施策番号	事業コード		
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理			<input type="checkbox"/> 行革計画事業	<input type="checkbox"/> 協働計画事業					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他			根拠法令等						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	公衆便所の定期的な清掃、管理及び機能を保持するための維持補修を行う。				(1) 杉並区公衆便所条例 (2) 地方自治法第2条第3項、第281条第2項 (3) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条第2項					
	活動指標名(式)	(1) 公衆便所数 (2) 定期清掃回数(年間延べ回数)				事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 公衆便所を適切に維持管理し、安全で快適な利用と周辺地域の環境衛生保持を行う。					
		成果指標名(式)		(代) = 適当な指標がない場合の代替指標		(1) (代)公衆便所のバリアフリー率 = バリアフリー化された便所数 ÷ 公衆便所数 (2)					
指標	区分	単位	18年度 実績	19年度 計画	19年度 実績	20年度 計画	目標値 22年度	目標値に 対する19年度 の達成率%	/		
	活動指標(1)	所	16	17	17	17	17	100.0			
	活動指標(2)	回	4,026	4,392	4,567	4,990	4,870	93.8			
	成果指標(1)	回	56	53	53	53	59	89.8			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	13,159	15,577	14,879	16,693	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)				
	(内) 投資的経費等	千円									
	(内) 委託費	千円	8,833	10,556	10,097	11,917					
	職員数(常勤   非常勤)	人	2.10   0.00	2.10   0.00	2.02   0.00	1.70   0.20					
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	19,026	19,194	18,463	15,538				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	554				
	総事業費 + +	千円	32,185	34,771	33,342	32,785					
	単位あたりコスト( - ) ÷	円	2,011,563	2,045,353	1,961,294	1,928,529					
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都等からの支出金	千円								
特定財源計 +		千円	0	0	0	0					
差引: 一般財源 -		千円	32,185	34,771	33,342	32,785					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0						
19年度の主な取組み	内 容					規模	単位	事業費(千円)			
	地域別ブロック方式清掃委託					17	所	10,096			
	維持管理費					17	所	2,918			
	公衆便所維持補修維持管理経費					17	所	853			
	公衆便所維持補修設備改修					17	所	576			
その他 (管理運営費、便所灯維持、樹木管理)					17	所	436				

# 平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 491 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	活動指標(1)の 19年度達成率%	100.0	活動指標(2)の 19年度達成率%	104.0	19年度予算 執行率%	95.5
	公衆便所・公園清掃の委託方式が、営繕課委託から主管課委託に変わったことに伴い、事業費は減少した。土木作業員が公園緑地事務所に配置されたことにより、公衆便所の維持管理の向上を図れた。					
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)	公衆便所設置状況や利用状況を勘案し、経費の投入に関しては、費用対効果を考慮しながら、予算執行を行っている。トイレのバリアフリー化については、予算の関係で進展がなかった。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	公衆便所箇所 昭和49年～現在 17箇所 公園便所箇所 昭和56年 126箇所 昭和60年 142箇所 平成元年 164箇所 平成5年 183箇所 平成12年 201箇所 平成19年 204箇所				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	「トイレが常に清潔で使いやすい状態であること」といった日常管理に関する要望が多い。また、高齢者、障害者など、身体機能に支障がある人を含め誰もが使いやすく安全な施設であることを望む声もある。				
	今後の予測	公園便所の新設・改修によって、公衆便所の機能・役割は一定程度補完されていくことから、公衆便所単独の新設はないと思われる。今後は現在の施設の維持補修・バリアフリー化への対応が中心になっていく。				
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由 )	理由: 快適なまちを保持するため、また、まちの環境美化のため、公衆便所の存在は不可欠である。				
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる( ) 成果向上のための方策 実施主体の変更(具体的内容 )	理由または具体的内容:  理由または具体的内容: 清掃の民間事業化により、事業者による主体的な維持管理向上が期待される。バリアフリー化については、民間事業化の進行を見ながら、予算を含めた改修計画を検討する。				
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	理由または具体的内容: 誰もがいつでも気軽に利用できる公衆トイレの存在意義からして、トイレの有料化は現時点で時期尚早と思われる。				
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由 )	理由または具体的内容: 現在の経費は、維持管理に必要な最低限の範囲となっているため。				
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している( ^ )	協働等の今後のあり方:	<input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者( ^ )	協働等による成果と課題: 区内を6ブロックに分け、競争入札により委託を行っている。民間事業化モデル事業となったことに伴い、委託の範囲から事後点検のあり方までを視野に入れた検討を行う。				
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容 )					

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)    事業のあり方点検欄を踏まえて記入 公衆便所の清掃については、民間事業化モデル事業となったので、清掃以外にも、苦情対応・小規模修繕までを視野に入れた検討を行い、民間事業として委託する。バリアフリー化していない既設の8箇所の公衆便所については、今後計画的に改修していくことが求められる。	
21年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 (阻害要因) 公衆便所改修の政策上の位置付けを見直し、事業予算を確保する。(1ヶ所当たり約1000万) (克服方法) 区の重点施策(地域開発計画、防犯強化地区計画等)がある場合で、当該地域内に未改修公衆便所がある場合は、策定の時点で総合的計画の一環として、公衆便所整備を計画の中に盛り込む。公園便所を兼ねている公衆便所については、位置付けを見直し公園改修計画の中に統合する。	
	(1) 21年度予算見積の方向性 <input type="radio"/> 大幅増 <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし	(2) 理由 民間事業化モデル事業として試行し、初期投資(ガラスコーティング)、公衆便所・公園便所清掃及び管理運営業務の結果を検証する。 公衆便所のバリアフリー化について、改修計画を検討する。